

CZ-421-03



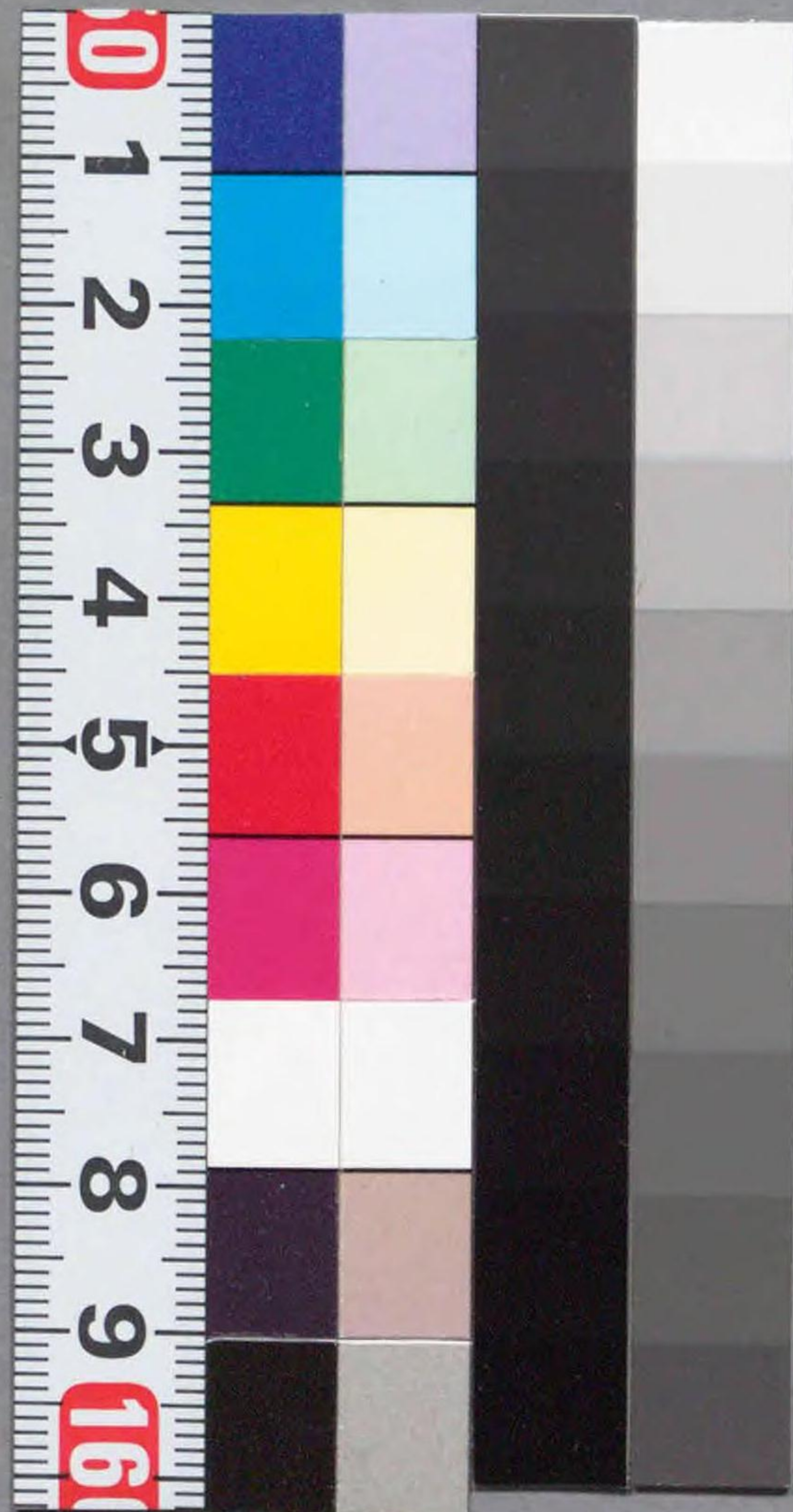
\*1200901599181\*

364  
50

重要物產同業組合關係法規



C  
42  
03









CZ  
421  
03

364-50



目次

- 一、重要物產同業組合法 . . . . .
- 二、重要物產同業組合法施行規則 . . . . .
- 三、重要輸出品指定 . . . . .
- 四、重要物產同業組合取扱規程 . . . . .
- 五、通牒 . . . . .

五二  
二六  
大正  
5. 12. 2  
内交





# 一、重要物産同業組合法

(明治三十三年三月法律第三十五號)  
(大正五年三月法律第五號ニテ改正)

第一條 重要物産ノ生産、製造又ハ販賣ニ關スル營業ヲ爲ス者ハ同業者  
又ハ密接ノ關係ヲ有スル營業者相集リテ本法ニ依リ同業組合ヲ設置ス  
ルコトヲ得

重要物産及密接ノ關係ヲ有スル營業ノ種類ハ農商務大臣ノ認定ニ依ル  
第二條 同業組合ハ組合員協同一致シテ營業上ノ弊害ヲ矯正シ其ノ利益  
ヲ増進スルヲ以テ目的ト爲ス

第三條 同業組合ヲ設置セムトスルトキハ豫メ地區ヲ定メ其ノ地區内ノ  
同業者三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ創立總會ヲ開キ定款ヲ議定シ農商務  
大臣ノ認可ヲ受クヘシ 但シ二種以上ノ營業者相集リ組合ヲ設置セム  
トスルトキハ各種營業毎ニ三分ノ二以上ノ同意ヲ要ス

第四條 同業組合設置ノ地區内ニ於テ組合員ト同一ノ業ヲ營ム者ハ其ノ



組合ニ加入スヘシ但シ營業上特別ノ情况ニ依リ農商務大臣ニ於テ加入ノ必要ナシト認ムル者ハ此限ニ在ラス

第五條 同業組合ハ組合相互ノ氣脈ヲ通シ其ノ目的ヲ達スル爲メ同業組合聯合會ヲ設置スルコトヲ得

同業組合聯合會ヲ設置セムトスルトキハ其ノ創立總會ヲ開キ定款ヲ議定シ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第六條 同業組合及同業組合聯合會ハ法人トス  
同業組合及同業組合聯合會ハ營利事業ヲ爲スコトヲ得ス

第七條 同業組合及同業組合聯合會ノ定款ノ變更ハ各其ノ定款ノ規定ニ從ヒ之ヲ議定シ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第八條 同業組合及同業組合聯合會ハ左ノ役員ヲ置クヘシ  
一 組長 一名  
一 副組長 若干名

一 評議員 若干名

前項ノ役員ノ外定款ノ規定ニ依リ他ノ役員ヲ置クコトヲ得

役員ハ同業組合ニ於テハ組合員中ヨリ同業組合聯合會ニ於テハ聯合會ヲ組織スル同業組合ノ組合員中ヨリ之ヲ選舉シ農商務大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス 但シ必要アルトキハ組合員ニ非サル者ヨリ之ヲ選舉スルコトヲ得

第九條 組長ハ其ノ同業組合及同業組合聯合會ヲ統轄シ其ノ事務ヲ擔任ス

副組長ハ組長ノ事務ヲ補佐シ組長故障アルトキ之ヲ代理ス  
評議員ハ組長ノ諮詢ニ應シ及業務施行ノ狀況ヲ監査スルモノトス

副組長及評議員ハ定款ノ規定ニ依リ組長ノ擔任スル事務ノ一部ヲ分掌スルコトヲ得  
組長副組長共ニ故障アルトキハ評議員之ヲ代理ス



第十條 同業組合及同業組合聯合會ハ各其ノ定款ニ於テ検査規定ヲ設ケ  
組合員ノ營業品ヲ検査スルコトヲ得

同業組合及同業組合聯合會ハ各其ノ定款ニ於テ違約者ニ關スル規定ヲ  
設ケ違約者ニ對シ過怠金ヲ徴シ違約物品ヲ沒收スルコトヲ得

第十條ノ二 前條第一項ノ検査ヲ行フ同業組合及同業組合聯合會ニ在リ  
テハ検査員ヲ置クヘシ

検査員ノ選任及解任ハ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十條ノ三 同業組合及同業組合聯合會ハ前條ノ検査員ノ服務ニ關スル  
規定ヲ定メ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十條ノ四 農商務大臣ハ重要輸出品ニ關スル同業組合又ハ同業組合聯  
合會ノ申請アルトキ又ハ必要ト認ムルトキハ其ノ役員又ハ検査員ノ選  
任又ハ解任ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ選任セラレタル役員ノ解任ハ農商務大臣ノ認可ヲ受

クヘシ

重要輸出品ノ種類ハ農商務大臣之ヲ指定ス

第十一條 同業組合及同業組合聯合會ノ經費ノ豫算並徴收法ハ各其ノ定  
款ノ規定ニ從ヒ之ヲ議定シ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

經費ノ決算及業務成績ハ每年少クトモ一回組合員ニ公示シ農商務大臣  
ニ報告スヘシ

第十二條 同業組合及同業組合聯合會ハ其ノ事務ニ關シ行政廳ニ建議ス  
ルコトヲ得又其ノ諮問アルトキハ答申スヘシ

第十三條 農商務大臣ハ同業組合又ハ同業組合聯合會ニ對シ業務ニ關ス  
ル報告ヲ爲サシメ業務ノ執行又ハ財産ノ狀況ヲ検査シ經費ノ豫算又ハ  
其ノ徴收法ノ變更ヲ命シ其ノ他監督上必要ナル命令又ハ處分ヲ爲スコ  
トヲ得

第十四條 農商務大臣ハ必要ト認ムルトキハ同業組合及同業組合聯合會



ヲ設ケシムルコトヲ得

農商務大臣ハ必要ト認ムルトキハ同業組合ノ地區ノ範圍、營業ノ種類若ハ定款ノ變更ヲ命シ又ハ同業組合聯合會ヘノ加入若ハ同業組合聯合會ヨリ脫退ヲ命スルコトヲ得

第十五條 同業組合若ハ同業組合聯合會ノ決議又ハ其ノ役員ノ行爲ニシテ法律命令ニ違背シ又ハ公益ヲ害シ又ハ其ノ目的ニ違背シ又ハ監督官廳ノ命シタル事項ヲ執行セサルトキハ農商務大臣ハ左ノ處分ヲ爲スコトヲ得

- 一、同業組合若ハ同業組合聯合會ノ解散又ハ其ノ業務ノ停止
- 二、役員ノ解職
- 三、決議ノ取消

第十六條 同業組合若ハ同業組合聯合會解散ヲ爲サムトスルトキハ組合員三分ノ二以上ノ同意ニ依リ其ノ事由ヲ具シ農商務大臣ノ認可ヲ受ク

ヘシ

第十七條 地方長官ハ其ノ管内ニ於ケル同業組合及同業組合聯合會ヲ監督シ必要アルトキハ意見ヲ具シ農商務大臣ノ處分ヲ請フヘシ

第十八條 農商務大臣ハ同業組合及同業組合聯合會ニ關シ其ノ職權ノ一部ヲ地方長官ニ委任スルコトヲ得

第十九條 第四條ノ規定ニ違背シタル者ハ五圓以上五百圓以下ノ過料ニ處ス

第十九條ノ二 同業組合及同業組合聯合會ノ役員第十三條又ハ第十四條ノ規定ニ依ル命令ニ違背シタルトキハ五圓以上五百圓以下ノ過料ニ處ス

第十九條ノ三 同業組合及同業組合聯合會ノ役員検査員其ノ他事務ニ従事スル者正當ノ理由ナクシテ當該官吏又ハ吏員ノ本法ニ依ル職務ノ執行ヲ拒ミ之ヲ妨ク若クハ之ヲ忌避シタルトキ又ハ職務ノ執行ノ爲ニス



ル尋問ニ對シ答辯ヲ爲サス若ハ虛偽ノ陳述ヲ爲シタルトキハ五圓以上五百圓以下ノ過料ニ處ス

第十九條ノ四 非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ハ前三條ノ過料ニ之ヲ準用ス

第二十條 同業組合又ハ同業組合聯合會ノ證票若ハ検査證ヲ不正ニ使用シタル者、行使ノ目的ヲ以テ證票若ハ検査證ヲ偽造若ハ變造シタル者又ハ偽造若ハ變造ノ證票若ハ検査證ヲ使用シタル者ハ三年以下ノ懲役又ハ參百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十條ノ二 同業組合又ハ同業組合聯合會ノ役員又ハ検査員其ノ職務ニ關シ賄賂ヲ收受シ又ハ之ヲ要求若クハ約束ヲ爲シタルトキハ二年以下ノ懲役ニ處ス因テ不正ノ行爲ヲ爲シ又ハ相當ノ行爲ヲ爲サ、ルトキハ五年以下ノ懲役ニ處ス

前項ノ場合ニ於テ收受シタル賄賂ハ之ヲ沒收ス若シ其ノ全部又ハ一部

ヲ沒收スルコト能ハサルトキハ其ノ價額ヲ追徵ス

第二十條ノ三 前條第一項ニ掲クル者ニ對シ賄賂ヲ交付、提供又ハ約束シタル者ハ二年以下ノ懲役又ハ參百圓以下ノ罰金ニ處ス

前項ノ罪ヲ犯シタル者自首シタルトキハ其ノ刑ヲ減輕又ハ免除スルコトヲ得

第二十條ノ四 第二十條ニ掲クル罪ハ刑法第三條ノ例ニ、第二十條ノ二ニ掲クル罪ハ刑法第四條ノ例ニ從フ

附 則

(大正五年法律第十五號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム(大正五年五月勅令第一二三號ヲ以テ同年七月一日ヨリ施行)

本法施行前選任セラレタル検査員ニ付テハ本法施行後一月内ニ其ノ選任ノ認可ヲ申請スヘシ

前項ノ期間内ニ認可ノ申請ヲ爲サ、ルトキハ其ノ期間滿了ノ日、申請ニ對シ不認可ノ指令アリタルトキハ其ノ指令ノ日ニ於テ検査員ハ解任セラ



レタルモノト看做ス

検査員ハ前項解任ノ日迄従前ノ例ニ依リ職務ヲ行フコトヲ得  
前三項ノ規定ハ本法ニ依リタル他ノ法律ニ依リ設置シタル組合又ハ組合  
聯合會ニ關シ之ヲ準用ス

刑法施行法第二十七條第二號ヲ左ノ如ク改ム

## 二、削除

### 一、重要物産同業組合法施行規則

(大正五年五月農  
務省令第八號)

第一條 同業組合ノ名稱中ニハ同業組合ナル文字ヲ用フ可シ

同業組合ニ非ルモノハ其名稱中ニ同業組合ナル文字ヲ用フルコトヲ得  
ス

第二條 組合ノ地區ハ一郡市以上一府縣以下ノ區域ニ依リ之レヲ定ム可  
シ但シ特別ノ事情アル場合ハ此限ニ在ラス

第三條 組合ヲ設置セムトスルトキハ五名以上ノ營業者發起人トナリ組  
合地區ヲ管轄スル地方長官ニ發起ノ認可ヲ申請ス可シ

前項ノ認可申請書ニハ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ添附ス可シ

一、組合員タル可キモノ、營業ノ種類

二、組合ノ地區

三、組合ノ目的及業務ノ概目

四、組合設置ノ事由

五、組合員タルヘキ者ノ數但シ組合員タルヘキ者ノ營業ノ種類二種

以上ナルトキハ其營業ノ種類毎ニ之ヲ區別ス可シ

六、組合ノ創立費及收支ノ概算

第四條 發起ノ認可アリタルトキハ發起人ハ組合員タルヘキ者ニ前條第

二項ニ掲クル事項ヲ通知シ組合設置ノ同意ヲ求ム可シ

第五條 法定ノ同意者アリタルトキハ發起人ハ定款ヲ作り遲滞ナク創立



總會ヲ招集ス可シ創立總會ヲ招集スルニハ少クトモ二週間前ニ會議ノ目的タル事項、日時及場所ヲ組合員タルヘキ者ニ通知シ且之レヲ公告ス可シ

前項ノ通知ニハ定款ヲ添附スヘシ

第六條 定款ハ組合員タルヘキ者ノ三分ノ二以上ノ同意アルニ非サレハ之レヲ議定スルコトヲ得ス

組合員タルヘキ者ノ營業ノ種類二種以上ナル時ハ前項ノ同意ハ種類毎ニ三分ノ二以上ナルコトヲ要ス

第七條 創立總會ニ於テハ役員ヲ選舉シ最初ノ事業年度ノ經費ノ豫算及徵收法ヲ議決ス可シ

第八條 組合ノ負擔ニ歸ス可キ創立費及其償却方法ハ創立總會ノ承認ヲ經ヘシ

第九條 第十九條第一項、第二十條第二項第三項及第二十七條ノ規定ハ

創立總會ニ付之ヲ準用ス

第十條 創立總會終結シタルトキハ發起人ハ法定ノ同意者アリタルコトヲ證スル書類、定款、創立總會ノ決議録ノ謄本ヲ添附シ組合設置ノ認可ヲ農商務大臣ニ申請ス可シ

前項ノ認可アリタルトキハ地方長官ハ遲滞ナク其ノ旨ヲ告示ス可シ  
第十一條 發起人ノ發起ノ認可アリタル後一年內ニ組合設置ノ認可ヲ申請セサルトキハ發起ノ認可ハ其ノ効力ヲ失フ

第十二條 農商務大臣組合ノ設置ヲ命シタルトキハ地方長官ハ創立委員ヲ選定シ其ノ氏名及住所ヲ公告ス可シ

創立委員ハ定款ヲ作り農商務大臣ノ認可ヲ受ク可シ  
組合ノ設置アリタルトキハ創立委員ハ遲滞ナク組合員ノ總會ヲ招集スヘシ

第五條第二項、第七條、第八條、第十九條第一項、第二十條及第二十



二條第二項第三項ノ規定ハ前項總會ニ之レヲ準用ス

第十三條 組合ノ定款ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一、目的
- 二、業務
- 三、名稱
- 四、地區及組合員ノ營業ノ種類
- 五、主タル事務所及從タル事務所ノ所在地
- 六、組合員ノ加入及脫退ニ關スル規定
- 七、組合員ノ權利義務ニ關スル規定
- 八、役員ノ定數權限及任免ニ關スル規定
- 九、業務ノ執行ニ關スル規定
- 十、會議ニ關スル規定
- 十一、會計ニ關スル規定

仲裁判斷又ハ調停ヲ爲ス組合ニ在リテハ之ニ關スル規定ヲ定款ニ記載ス可シ

聯合會ヲ組織スル組合ノ定款ニハ代表員ノ選舉ニ關スル規定ヲ記載ス可シ

第十四條 定款ニ主タル事務所ノ位置ヲ記載セサル組合ニ在リテハ之ヲ農商務大臣ニ届出ツ可シ其ノ之ヲ變更シタルトキ亦同シ

第十五條 組合ニ組合會ヲ置ク

組合會ハ組合員中ヨリ選舉シタル代議員ヲ以テ之ヲ組織ス  
代議員ノ定數、任期及選舉ニ關スル規定ハ定款ヲ以テ之ヲ定ム可シ

第十六條 組合ノ業務ハ組合會ノ決議ニ依リ組長之ヲ行フ但シ定款ニ別段ノ定メアルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十七條 組長ハ定款ノ定ムルトコロニ依リ每事業年度少クトモ一回一定ノ時期ニ於テ組合會ヲ招集スヘシ



組長必要ト認ムルトキハ組合會ヲ臨時ニ招集スルコトヲ得

代議員定數ノ五分ノ一以上カ會議ノ目的タル事項及其ノ招集ノ理由ヲ示シ組合會ノ招集ヲ請求シタルトキハ組長ハ之ヲ招集ス可シ評議員會カ第二十四條第二號ノ規定ニ依リ報告ヲナス爲メ組合會ノ招集ヲ請求シタルトキ亦同シ

前項ノ場合ニ於テ組長一週間内ニ組合會招集ノ手續ヲ爲サ、ルトキハ請求者ハ地方長官ノ認可ヲ受ケ之ヲ招集スル事ヲ得

第十八條 組合會ヲ招集スルニハ少クトモ一週間前ニ會議ノ目的タル事項、日時及場所ヲ示シテ定款ノ定ムル方法ニ依リ其ノ通知ヲ發スヘシ前項ノ期間ハ定款ノ規定ヲ以テ之ヲ伸縮スルコトヲ得

第十九條 組合會ニ於テハ代議員定數ノ半數以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開クコトヲ得ス

同一事項ニ付招集シタル第二回以後ノ組合會ニ於テハ代議員定數三分

ノ一以上出席スルトキハ會議ヲ開クコトヲ得

第二十條 組合會ノ議決ハ出席シタル代議員ノ過半數ヲ以テ之ヲ爲ス可シ

第二十一條 定款ノ變更ハ組合會ニ於テ代議員定數ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ議決ス可シ

地區又ハ組合員ノ營業ノ種類ノ増減ニ關スル定款ノ變更ハ前項ノ決議ノ外編入又ハ削除セラルヘキ區域若ハ營業ノ種類ニ屬スル組合員タルヘキ者又ハ組合員ノ三分ノ二以上ノ同意アルコトヲ要ス

第六條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之レヲ準用ス

定款變更ノ認可申請書ニハ其ノ變更ノ事由ヲ記載シタル書面及決議録ノ謄本並第二項ノ場合ニ於テハ法定ノ同意者アリタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第二十二條 組合員ノ少數ナル組合ニ在リテハ組合員ノ總會ヲ以テ組合



會ニ代フルコトヲ得

總會ニ於ケル各組合員ノ表決權ハ平等トス

總會ニ出席セサル組合員ハ書面ヲ以テ表決ヲナシ又ハ代理人ヲ出スコトヲ得此場合ニ於テハ其ノ組合員ハ之ヲ出席者ト看做ス  
前二項ノ規定ハ定款ニ別段ノ定アルトキハ之ヲ適用セス  
組合會ニ關スル規定ハ總會ニ之ヲ準用ス

第二十三條 組合ニ評議員會ヲ置ク但シ組合員少數ナル組合ニ在リテハ評議員會ヲ置カサルコトヲ得

評議員會ハ評議員ヲ以テ之ヲ組織ス

第二十四條 評議員會ノ職務權限左ノ如シ

- 一、組長ヨリ組合會ニ提出スル議案ヲ審査シ組長ニ對シ意見ヲ述フルコト
- 二、組合ノ財産及業務ノ狀況ヲ監査シ每事業年度一回以上之ヲ組合會

ニ報告スルコト

三、組長ノ諮詢ニ應スルコト

四、其ノ他定款ノ規定ニ依リ其ノ職務權限ニ屬スル事項  
第二十五條 評議員會ハ組長之ヲ招集ス

評議員ノ三分ノ一以上カ會議ノ目的タル事項及其ノ招集ノ理由ヲ示シ評議員會ノ招集ヲ請求シタルトキハ組長ハ之ヲ招集ス可シ  
前項ノ場合ニ於テ組長一週間内ニ評議員會招集ノ手續ヲ爲サ、ルトキハ請求者ハ之ヲ招集スルコトヲ得

第二十六條 第十九條及第二十條ノ規定ハ評議員會ニ之ヲ準用ス

第二十七條 組合會、總會及評議員會ノ議長ハ決議録ヲ作り左ノ事項ヲ記載シ議長及出席者二人以上之ニ記名捺印スヘシ

一、開會ノ日時及場所

二、代議員若ハ評議員ノ定數又ハ組合員ノ數



三、出席者ノ員數

四、議事ノ要領

五、議決シタル事項

六、賛否ノ數

第二十八條 組合ノ役員及検査員選任ノ認可申請書ニハ履歷書ヲ添附ス  
ヘシ

第二十九條 組合ハ検査員ノ資格、選任、解任及給與ニ關スル規定ヲ定  
メ地方長官ノ認可ヲ受ク可シ其ノ之ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第三十條 組合ノ検査員ノ服務ニ關スル規程中ニハ服務紀律及懲戒ニ關  
スル規定ヲ設ク可シ

組合ノ検査員ノ職務ヲ停止シ又ハ給與ヲ減額セムトスルトキハ地方長  
官ノ認可ヲ受ク可シ

第三十一條 組合ノ役員及検査員ノ解任認可申請書ニハ其ノ事由ヲ記載

スヘシ

第三十二條 組合ノ事業年度ハ一年トス

第三十三條 組合經費ノ豫算及徴收法ノ認可申請ハ事業年度二月前ニ、  
經費ノ決算及業務成績ノ報告ハ事業年度後三月内ニ之レヲ爲ス可シ

第三十四條 組合ニ於テ定款ノ施行ニ關スル規則ヲ設ケタルトキハ農商  
務大臣ニ之ヲ届出ツ可シ其ノ之レヲ變更シタルトキ亦同シ

第三十五條 役員ノ缺ケタル場合ニ於テ補缺選舉ノ手續ヲ行フモノナキ  
トキハ地方長官ハ組合員ヲ指定シテ其手續ヲ行ハシム

第三十六條 組合解散シタルトキハ組長及副組長ヲ以テ其ノ清算人トス  
但シ定款ニ別段ノ定アルトキ又ハ組合會ニ於テ他人ヲ選舉シタルトキ  
ハ此ノ限ニ在ラス

清算人ハ其ノ氏名住所ヲ地方長官ニ届出ツヘシ

第三十七條 前條ノ規定ニ依リテ清算人タル者ナキトキハ地方長官之ヲ



選任ス

第三十八條 清算人其ノ任ニ適セス又ハ不正ノ行爲アリト認ムルトキハ  
地方長官ハ清算人ヲ解任スルコトヲ得

第三十九條 清算カ結了シタルトキハ清算人ハ其ノ結果ヲ地方長官ニ届  
出ツヘシ

第四十條 聯合會ヲ設置シ之ニ加入シ又ハ之ヨリ脱退スルニハ組合會ノ  
決議ニ依ルヘシ

前項ノ決議ハ代議員三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ之ヲ爲スヘシ  
脱退ニ關スル組合會ノ決議ハ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第四十一條 聯合會ヲ設置セムトスルトキハ各組合ニ於テ選定シタル創  
立委員ヲ以テ創立委員會ヲ開キ全員ノ同意ヲ以テ定款ノ作成其ノ他必  
要ナル事項ヲ議定スヘシ  
創立委員會終結シタルトキハ創立委員ハ定款其ノ他議定シタル事項、

各組合ノ組合會ニ於ケル聯合會設置ニ關スル決議録ノ謄本及創立委員  
會ノ決議録ノ謄本ヲ添附シ農商務大臣ニ設置ノ認可ヲ申請スヘシ

聯合會ノ定款ニハ第十三條第一項第一號乃至第三號、第五號、第八號  
乃至第十一號ニ掲クル事項並所屬組合ノ名稱、加入脱退、權利義務、  
代表員ノ定數及任期ニ關スル規定ヲ記載スルコトヲ要ス

第七條及第八條ノ規定ハ創立委員會ニ之ヲ準用ス

第四十二條 聯合會ニ總會ヲ置ク

總會ハ所屬組合ノ代表員ヲ以テ之ヲ組織ス

第四十三條 第一條、第十二條、第十三條第二項、第十四條、第十六條  
乃至第二十條、第二十一條第一項第四項及第二十三條乃至第三十九條  
ノ規定ハ聯合會ニ付之ヲ準用ス

第四十四條 地方長官ハ組合又ハ聯合會ニ對シ業務ニ關スル報告ヲ爲サ  
シメ業務ノ執行又ハ財産ノ狀況ヲ検査スルコトヲ得



第四十五條 組合ニ關シ左ニ掲クル事項ハ之ヲ地方長官ニ委任ス

- 一、定款變更ノ認可
- 二、役員ノ選任並検査員ノ選任及解任ノ認可
- 三、重要物産同業組合法第十條ノ四第一項ノ規定ニ依ル役員又ハ検査員ノ選任又ハ解任

四、重要物産同業組合法第十條ノ四第二項ノ規定ニ依ル役員ノ解任ノ認可

五、検査員ノ服務ニ關スル規程ノ認可

六、經費ノ豫算及徴收法ノ認可

七、經費ノ豫算又ハ其ノ徴收法ノ變更ヲ命スルコト

八、地區ノ範圍、營業ノ種類又ハ定款ノ變更ヲ命スルコト

九、重要物産同業組合法第十五條第二號及第三號ノ處分

前項ノ規定ハ一府縣内ヲ區域トスル聯合會ニ付之ヲ準用ス

第四十六條 地方長官ハ前條ノ規定ニ依リテ處理シタルトキハ第一項第

五號ノ場合ヲ除クノ外農商務大臣ニ其ノ報告ヲ爲スヘシ但シ前條第一

項第二號乃至第四號ノ報告ハ組長、副組長及重要物産同業組合法第十

條ノ四第一項ノ規定ニ依ル検査員ニ限ル

第四十七條 本則中地方長官トアルハ主タル事務所々在地ノ地方長官トス

第四十八條 本則ノ規定ニ依リ地方長官ニ於テ又ハ地方長官ニ對シテ爲

スヘキ事項ハ聯合會ノ區域ニ以上ノ府縣ニ亘ル場合ニ於テハ農商務大

臣ニ於テ又ハ農商務大臣ニ對シテ之ヲ爲スモノトス

第四十九條 本法中府縣、郡市トアルハ府縣制、郡制、市制ヲ施行セザ

ル地ニ在リテハ之ニ準ス可キモノニ該當ス

第五十條 農商務大臣ニ差出スヘキ書類ハ地方長官ヲ經由スヘシ



第五十一條 本則ハ大正五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

第五十二條 本則施行前ニ爲シタル發起ノ認可ハ第十一條ノ規定ノ適用ニ付テハ本則施行ノ日ニ於テ之ヲ爲シタルモノト看做ス

第五十三條 本則施行前組合又ハ聯合會設置認可ノ申請アリタル場合ニ於テハ本則施行後六月間仍從前ノ例ニ依リ處分スルコトヲ得

第五十四條 組合又ハ聯合會ノ定款ニシテ本則ノ施行ニ依リ變更ヲ要スルモノニ付テハ本則施行後一年內ニ其ノ變更ノ手續ヲ爲ス可シ

第五十五條 明治三十四年農商務省令第十三號ハ之ヲ廢止ス

### 三、重要輸出品指定

重要物産同業組合法第十條ノ四第三項ノ規定ニ依リ重要輸出品ヲ指定スルコト左ノ如シ  
(大正五年九月農商務省告示第九十號)

生	絹	屑物	羽二重薄絹及絁絹
琥珀及甲斐絹	縮	緬	繻子
廣幅綿布	綿	縮	浴巾
絹製品	刺繡絲拔又ハ絁リタル布帛製品		帶子
メリヤス製品	眞田	花	薙
木	蠟	賣	藥
陶磁器	硝子製品	金屬製品	櫛
箱板	傘柄	竹製品	漆器
時計	洋傘	翫具	紙
ブラッシュ	石	鯨	椎茸
萃	果	豌豆	落花生豆
魚介罐詰	昆	布	錫
寒天			貝柱



### 四、重要物産同業組合取扱規程

(大正五年八月石川縣令第二十八號)

第一條 重要物産同業組合法及同法施行規則ニ依リ農商務大臣又ハ知事ニ差出スヘキ書類ハ總テ其ノ副本一通ヲ添附シ主タル事務所々在地ノ郡市長ヲ經由スヘシ

第二條 郡市長ニ於テ重要物産同業組合法施行規則第三條ノ認可申請書ヲ受理シタルトキハ左記ノ事項ヲ調査シ組合設置ニ關スル意見ヲ附シ進達スヘシ

- 一、組合ノ豫定地區
- 二、組合員タルヘキ者ノ營業ノ種類
- 三、同業者ノ員數但シ營業毎ニ區別スルコト
- 四、豫定地區内ニ於ケル物産ノ最近三年間ニ於ケル毎年ノ生産、製造又ハ販賣ノ數量、價額並主ナル販路及其ノ各地ヘ仕向ケタル數量、價

### 額

- 五、豫定地區内ニ於ケル物産ノ地方經濟上重要ノ程度
  - 六、組合ノ設置ヲ必要トスル理由現ニ營業上ノ弊害アルモノニ在リテハ其ノ事實及之ヲ矯正スヘキ方法
  - 七、業務ノ概目
  - 八、營業品ノ検査ヲ行ハムトスルモノニ在リテハ其ノ検査ノ方法、検査員ノ數及之ニ要スル費用ノ概算
  - 九、創立費及經費ノ概算並收入ノ財源
  - 十、發起人タルヘキ者ノ員數、營業ノ種類及其ノ主ナル者ノ同業者間ニ於ケル地位、經歷並性行ノ概要
- 第三條 組合設置ノ發起人創立總會招集ノ通知ヲ爲シタルトキハ會議ノ目的タル事項、日時及場所ヲ具シ定款ヲ添ヘ直ニ知事ニ報告スヘシ前項ノ規定ハ聯合會ヲ設置セムトスル各組合ニ於テ選定シタル創立委



員ニ之ヲ準用ス

第四條 施行規則第十條ノ法定ノ同意者アリタルコトヲ證スル書類ニハ組合員タルヘキ者ノ總數竝同意ヲ表示シタル者ノ數ヲ記載シ當該行政廳ノ證明ヲ得タルモノヲ添附スヘシ但シ組合員タルヘキ者ノ營業ノ種類毎ニ之ヲ區別スルコトヲ要ス

同意表示書ノ正本ヲ添附スル場合ニ於テハ同意ヲ表示シタル者ノ數ニ付テハ行政廳ノ證明ヲ要セス

第五條 施行規則第二十八條ノ検査員選任ノ認可申請書ニハ給與スヘキ俸給、手當等ノ額ヲ記載スヘシ

第六條 組合及聯合會ノ役員及検査員左記各號ノ一ニ該當スルトキハ組長又ハ其ノ代理者ハ事實ノ生シタル日ヨリ七日以内ニ知事ニ報告スヘシ

一、氏名、住所及職業(役員ニ限ル)ニ異動ヲ生シタルトキ

二、死亡シタルトキ

三、任期ノ滿了ニ由ルニ非スシテ退任シタルトキ(役員ニ限ル)前項ノ報告書ニハ其ノ事實ノ生シタル年月日ヲ記載シ且第三號ノ場合ニハ退任ノ事由ヲ附記スヘシ

第七條 組合及聯合會ニ於テ會議ヲ開カムトスルトキハ開會五日前に會議ノ種類、會議ノ目的タル事項、日時及場所ヲ知事ニ届出ツヘシ前項ノ會議ヲ終リタルトキハ五日以内ニ其ノ會議ノ顛末ヲ報告スヘシ但シ本令以外ノ法令ニ依リ報告又ハ届出ツヘキ事項及認可ヲ受クヘキ事項ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第八條 組合及聯合會ニ於テ組合員ノ營業品ヲ検査スル爲メ検査所ヲ設置シタルトキハ其ノ年月日及場所ヲ知事ニ届出ツヘシ其ノ場所ヲ變更シ又ハ之ヲ閉鎖シタルトキ亦同シ

第九條 組合及聯合會ニ於テ組長ノ交迭アリタルトキハ新任者就任認可



指令到達ノ日ヨリ十日以内ニ事務ノ引繼ヲ完了シ新舊組長連署ヲ以テ知事ニ届出ツヘシ

第十條 組合(聯合會)ハ之ニ準スニハ左ノ簿冊ヲ備フヘシ

一、庶務ニ關スルモノ

組合員名簿 (第一號書式)

代議員名簿 (第二號書式)

役員及職員名簿 (第三號書式)

出勤簿 (第四號書式)

文書收受簿 (第五號書式)

文書發送簿 (第六號書式)

定款及規程綴

決議錄(會議ノ種類ニ依リ編綴スルモノトス)

諸文書綴(適宜ニ區分シ編綴スルモノトス)

二、會計ニ關スルモノ

經費徵收原簿 (第七號書式)

歳入内譯簿 (第八號書式)

歳出内譯簿 (第九號書式)

現金出納簿 (第十號書式)

備品臺帳 (第十一號書式)

郵便切手受拂簿 (第十二號書式)

財産臺帳 (第十三號書式)

證明書類綴

累年豫算、決算表綴

收支命令及證憑書類綴

諸文書綴(適宜ニ區分シ編綴スルモノトス)

前項ノ外必要ニ應シ適宜簿冊ヲ設クルコトヲ得



第十一條 組合及聯合會ノ經費豫算ニ關シ規定スルコト左ノ如シ

一、豫算式ハ第十四號書式ニ依ルヘシ

二、歳出豫算各款(豫備費ヲ除ク)ノ金額ハ彼此流用スルコトヲ得ス止ヲ得サル  
必要アルトキハ評議員會(評議員會ナキトキハ評議員)ノ諮詢ヲ經同款内項目ノ金額ニ限り流用スルコトヲ得

三、定額豫算内ノ支出ニ充ツル爲メ必要ナル一時ノ借入金ニシテ其ノ年度内ノ收入ヲ以テ償還スルモノ、外借入金ヲ爲ストキハ豫算ト共ニ借入ノ方法、利息ノ定率及償還ノ年度、財源、其ノ他ノ方法ヲモ併セテ之ヲ議定スヘシ

四、組合ノ負擔ニ歸スヘキ創立費ハ必ス之ヲ豫算ニ編入スヘシ

五、經費徵收法中ニハ其ノ賦課ノ種目、賦課標準、課率並徵收期限其ノ他賦課徵收ノ方法ヲ記載スヘシ

第十二條 組合及聯合會ノ經費決算及業務成績ニ關シ規定スルコト左ノ

如シ

一、決算式ハ豫算式ニ倣ヒ『本年度豫算額』ノ欄ヲ『決算額』トシ『前年度豫算額』ノ欄ヲ『豫算額』トシ『附記』ノ欄ニハ上欄ノ科目ニ對スル決算額ノ計算ノ基ク所ヲ詳細ニ記載シ別ニ説明書ヲ以テ對比増減ノ理由ヲ説明スヘシ

二、決算上剩餘金ノ處分及不足額ニ對スル支出ノ方法ハ決算書ニ之ヲ附記スヘシ

三、業務成績記載事項ハ第十五號書式ニ依ルヘシ

附 則

第十三條 第十條ノ規定ハ本令施行ノ後新ニ開始スヘキ事業年度所屬ノ分ヨリ之ヲ施行ス

(第一號書式)

組合員名簿



氏名	生年月日	住所	營業場所	營業種類	加入年月日	脱退年月日及事由

(營業ノ種類ニ依リ見出テ附スヘシ)

(第二號書式)

代議員名簿

氏名	生年月日	住所	營業種類	當選年月日	任期	退任年月日及事由

(第三號書式)

役員及職員名簿

役員ノ部

氏名	生年月日	住所	營業種類	就任認可年月日	任期	退任年月日及事由

組長	(役員ノ種類ニ依リ見出テ附スヘシ)

職員ノ部

氏名	生年月日	本籍地	現住所	給額	任命(認可)年月日	解任年月日及事由

検査員

(職員ノ種類ニ依リ見出テ附スヘシ)

(第四號書式)

出勤簿

月	日	役(職)名	氏名
	1		
	2		
	3		
	、		
	、		
	、		
	、		
	、		
	、		

(第五號書式)



文書收受簿

收受年月日	收受番號	發信人	件	名	組長	主任	處分ノ要領

(第六號書式)

文書發送簿

發送年月日	發送番號	受信人	件	名	主任	備	考

(第七號書式)

經費徵收原簿

組合員氏名	住所	營業ノ種類	賦課ノ標準	金額	收入年月日	主任	備	考

人頭割

(賦課種目毎ニ口座ヲ設クヘシ)

(第八號書式)

歲入内譯簿

月日	摘要	收入金額	同上累計	主任

科目

(款項、目、節ニ口座ヲ設クヘシ)  
(口座ニ對スル豫算高ヲ摘要欄ニ朱書スヘシ)

(第九號書式)

歲出内譯簿

月日	摘要	支出金額	同上累計	主任

科目

(注意前ニ同シ)

(第十號書式)

現金出納簿



月日	科目	摘要	收入	支出	差引殘額	組長	主任

(出納ハ日計ヲ附シテ處理スヘシ)

(第十一號書式)

備品臺帳

年月日	番號	摘要	受	高拂	高	現在高	主任

何々

(物品ノ種類毎ニ見出テ附スヘシ)

(第十二號書式)

郵便切手受拂簿

年月日	摘要	受	高拂	高	殘	高	主任

何錢切手

(切手ノ種類毎ニ見出テ附スヘシ)

(第十三號書式)

財產臺帳

現金ノ部

年月日	摘要	積立高	處分高	現在高	組長	主任

土地建物有價證券ノ部

年月日	摘要	物件ノ表示	價格	組長	主任

何々

備考

土地ハ地目、有價証券ハ種類毎ニ見出テ附スヘシ  
 摘要欄ニハ物件ノ取得(喪失)ノ事由ヲ記載スヘシ  
 物件表示欄ニハ土地ニ在リテハ地目、反別、所在地ヲ有價証券ニ在リテハ種類、額面ヲ建  
 物ニ在リテハ構造、坪數、所在等ヲ詳記スヘシ  
 價格ハ毎事業年度末ノ時價ニ依リ修正スヘシ























示スルコト  
營業其ノ他ノ物産ニ關シ組合又ハ聯合會ニ於テ調製シタル統計ハ業務成績ニ添附スルコト

### 五、通牒

收商第一〇九二號  
大正五年八月四日

石川縣內務部長

郡市長殿

重要物産同業組合取扱ノ件依命通牒

重要物産同業組合法及同施行規則ノ改正ニ伴ヒ今般縣令第二十八號ヲ以テ同取扱規程ヲ定メラレ候處尙左記ノ事項御了知ノ上御取扱相成度候也  
追テ從前重要物産同業組合及同聯合會ニ關シ發シタル通牒類ハ總テ廢

止ノ儀ト御承知相成度此段申添候

記

甲、定款ニ關スル事項

同業組合定款ノ規定ニ付テハ左記事項ニ注意スルコト

一、組合員ハ地區内ニ於テ營業ヲ爲ス限リハ脱退スルコトヲ得ヘキモノニアラサルヲ以テ組合員カ單ニ住所ヲ地區外ニ移轉シタルノ事實ヲ以テ脱退ノ理由トナスヲ得ス故ニ住所ノ如何ニ依リテ組合員タルノ資格ヲ定ムル規定ヲ爲サルコト

二、新加入者カ組合ノ從來ノ施設ニ付利益ヲ受クル場合ニ於テ加入金等ノ名義ヲ以テ特別ノ負擔ニ任セシムルハ不可ナク又組合カ組合員ノ行為ニ依リ責任ヲ負フヘキ規定ヲ有スル場合ニ於テ信認金ヲ納入セシムルハ不可ナシト雖加入ノ要件トシテ加重ノ負擔ニ任セシムルカ如キハ法律ニ於テ加入ノ義務ヲ負ハシメタル趣旨ニ對シ妥當ナラサルニ依リ



- 其ノ金額及其ノ納期等ニ付慎重ノ注意ヲ爲スコト
- 三、外國貿易上ニ於ケル賣崩ノ弊ヲ防クタメ必要ナル場合ノ外商品ノ價格ヲ組合ニ於テ定ムル規定ヲ設ケシメサルコト
- 四、極メテ特別ノ事情アル場合ノ外口錢、手數料又ハ賃金等ヲ組合ニ於テ定ムル規定ヲ設ケシメサルコト
- 五、違約者ニ對シテ爲ス商取引ノ停止ハ其ノ事由ヲ具體的ニ規定セシメ且其ノ停止ノ最長期間ヲ規定セシムルヲ要ス若シ期間ヲ定メ難キモノニ在リテハ事故ノ止ミタルトキ又ハ評議員會又ハ役員會ニ於テ改悛ノ狀アリト認ムルトキハ之ヲ解除スヘキ規定ヲ設ケシムルコト
- 六、組合員ノ使用スル職工又ハ雇人ヲシテ直接ニ組合ニ對スル義務ヲ負ハシムル規定ヲ設クルハ定款ヲ以テ組合員外ノ者ヲ羈束セムトスルモノナルニ依リ不可ナルコト
- 七、既ニ解雇セラレタル職工又ハ雇人ト雖前雇主ノ承諾ヲ經ルニ非サレ

- ハ他ノ組合員ハ之ヲ使用スルコトヲ得サル旨ヲ規定シ之ニ違背シタル者ヲ違約處分ニ附セントスルカ如キ規定ヲ設ケシメサルコト
- 八、組合員ニ對シ職工又ハ雇人ノ使用ヲ停止セシメムトスルトキハ其ノ事由ヲ具體的ニ規定シ且相當ノ停止期間ヲ定メシムルヲ要ス若シ其ノ期間ヲ定メ難キ場合ニ於テハ事項ノ止ミタルトキ又ハ改悛ノ狀アリト認ムルトキハ之ヲ解除スヘキ規定ヲ設ケシムルコト
- 九、副組長又ハ評議員ヲシテ組長ノ擔任スル事務ノ一部ヲ分掌セシメムトスル組合ニ對シテハ分掌セシムヘキ事務ノ種類ヲ定款中ニ明記セシムルコト
- 一〇、仲裁判斷ニ付テハ當事者双方ノ請求ニ依リ評議員會若ハ役員會ノ決議又ハ評議員會若ハ役員會ニ於テ選定シタル委員之ヲ行フヘキ旨ノ規定ヲ設ケシムルコト
- 一一、組合ニ對シテ不正ノ行爲アル役員ノ解任ヲ總會又ハ組合會ニ於テ



決議セムトスル場合ニ在リテハ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テスル等其ノ決議ヲ慎重ナラシムル規定ヲ設ケシムルコト

一二、役員ノ職務、懈怠等ニ對シ違約處分ヲ爲サムトスルカ如キ規定ヲ設ケシメサルヲ可トスルコト

一三、單ニ會議ノ議長ハ組長ヲ以テ之ニ充ツ決議ハ過半數ノ同意ニ依ル可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ストノ規定ヲナシ何等例外規定ヲ設ケサルトキハ業務成績及經費決算報告ノ認定等自ラ執行シタル事項ノ認否ヲ自ラ決スル場合アルヘク不條理ニ陥ルヲ以テ相當例外規定ヲ設ケシムルコト

一四、不正行爲、信用ヲ害スル行爲、組合ノ目的ヲ妨クル行爲又ハ定款、諸規則若ハ組合會又ハ總會ノ決議ニ反スル行爲等ノ如キ漠然タル規定ノ違反ニ對シ違約處分ヲ爲サムトスルハ不可ナルヲ以テ違約事項ハ具體的ニ之ヲ規定セシムルコト

一五、營業品ノ検査ヲ行ヒ検査證ヲ附スヘキ規定ヲ設ケタル場合ニ於テハ如何ナルモノヲ合格品トナシ如何ナルモノヲ不合格品ト爲スヘキヤノ標準ハ明確ニ之ヲ規定セシムルコト

一六、組合ニ於テ検査ヲ爲シ合格又ハ不合格ヲ示ス證印ヲ押捺スル場合ニ於テハ官立又ハ公立ノ検査所ニ於テ使用スル證印ト判然區別シ得ル證印ヲ使用セシムルコト

一七、違約處分トシテ徴收スヘキ過怠金ノ額ニ付テハ最高限度ヲ定メシムルコト

一八、加入金又ハ信認金ヲ納附セサル者若クハ過怠金ヲ納附セサル者ヲ更ニ違約處分ニ附シ過怠金ヲ徴スルノ規定ヲ設クルハ不可ナリ故ニ斯ル場合ニハ督促手数料ヲ徴スル等相當ノ徴收方法ノ規定ヲ設ケシムルコト

一九、違約處分ニ關スル費用ヲ被處分者ニ負擔セシメムトスル規定ヲ設



クル場合ニ於テハ其ノ費用ノ範圍ヲ明記セシムルコト  
 二〇、組合解散ノ場合ニ於テ殘餘財産アリタルトキ又ハ組合財産ヲ以テ  
 組合ノ債務ヲ完済スルニ足ラサルトキハ如何ニ之ヲ處分スヘキヤノ規  
 定ヲ設ケシムヘク若シ解散當時組合員タリシ者ニ分配若ハ分賦セムト  
 スル場合ニ於テハ分配若ハ分賦ノ方法ヲモ併セ規定セシムルコト  
 二一、定款ノ變更ニ關シ認可ヲ受ケムトスルトキハ新舊條文ヲ別紙ト爲  
 スカ又ハ之ヲ交互ニ記載シ一見新舊ノ區別ヲ明瞭ニシ併セテ其ノ理由  
 ヲ記載スルコト

乙、検査員選任標準

検査員ハ廉直ニシテ且剛毅ナル素質ヲ有スル者ヨリ選任スルコトヲ要ス  
 検査員ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル資格ヲ具備スルコトヲ要ス  
 一、高等小學校卒業程度以上又ハ中學校第二級程度以上ノ學力ヲ有  
 シ一年以上検査品ニ關スル職業又ハ任務ニ從事シタル者

二、検査品ニ關係アル技術ニ堪能ナル者

丙、検査員服務規律標準

- 第一條 検査員ハ組長ノ監督ヲ受ケ事務ヲ掌理ス
- 第二條 前條ノ監督ハ検査員ノ判斷ニ影響ヲ及ボスコトナシ
- 第三條 検査員ハ素行ヲ慎ミ職權ヲ濫用セス懇切叮嚀ヲ旨トスヘシ
- 第四條 検査ハ定款ノ規定ニ從ヒ嚴正確實且迅速簡便ニ之ヲ行ヒ検査品  
ノ取扱ハ鄭重ナルヲ要ス
- 第五條 検査員ハ検査品ニ關スル營業ニ從事シ又ハ検査品ニ關スル營業  
ヲ爲ス他人ノ使用人ヲ兼ヌルコトヲ得ス
- 第六條 検査員ハ職務ニ關シ組合員ノ秘密ヲ漏洩スヘカラス
- 第七條 検査員ハ組長ノ承諾ヲ得ルニ非サレハ擅ニ職務ヲ離レ又ハ職務  
上居住ノ地ヲ離ルコトヲ得ス
- 第八條 検査員ハ其ノ職務ニ關シ組長ノ承諾ヲ得ルニ非サレハ何等ノ名



義ヲ以テスルト直接又ハ間接ナルトヲ問ハス組合員ヨリ贈遺ヲ受ケ又ハ其ノ響應ヲ受クルコトヲ得ス

第九條 検査員ハ毎月十五日迄ニ翌月ノ検査施行ニ關スル計劃ヲ定メ組長ノ承認ヲ受クヘシ

第十條 検査員ハ検査ノ成績ヲ十日毎ニ書面ヲ以テ組長ニ報告スヘシ但シ其ノ急ヲ要スルモノハ其ノ都度之ヲ爲スヘシ

第十一條 検査員定款違反者ヲ發見シタルトキハ先ツ其ノ故意ニ出テタルヤ否ヤヲ調査シ其ノ故意ニ出テサルモノハ之ヲ戒告シ故意ニ出テタルモノハ直ニ之カ處分ヲ求ムルノ手續ヲ爲シ又ハ其ノ權限内ノ事項ニ付テハ自ラ所定ノ處置ヲ爲スヘシ

前項ノ處置ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク之ヲ組長ニ報告スヘシ

第十二條 前條第一項ノ場合ニ於テ組長又ハ役員會ノ措置定款ニ違背シ又ハ穩當ナラスト認ムルトキハ検査員ニ於テ意見ヲ述フルコトヲ得

前項ニ依リ意見ヲ述ヘタルニ拘ラス其ノ措置ヲ改メサルトキハ其ノ旨ヲ知事ニ報告スヘシ

第十三條 検査員ハ組合員ノ定款違反ニ關スル帳簿ヲ作成シ戒告及初犯以上ノモノヲ登録スヘシ

丁、検査員懲戒規程標準

第一條 検査員ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ懲戒ヲ受ク

- 一、職務上ノ義務ニ違背シ又ハ職務ヲ怠リタルトキ
- 二、職務ニ關シ検査員タルノ威嚴又ハ信用ヲ失フヘキ所爲アリタルトキ

第二條 懲戒ノ種類ハ左ノ如シ

- 一、免職
- 二、減俸
- 三、譴責



第三條 減俸ハ一月以上六月以下月俸五分ノ一以下ヲ減ス

第四條 検査員ヲ懲戒セムトスルトキハ組長ニ於テ評議員會(評議員會ナキトキハ評議員)

ニ諮詢シ其ノ同意ヲ經ルコトヲ要ス

第五條 第二條第一號及第二號ノ懲戒處分ハ知事ノ認可ヲ受クルニ非サレハ其ノ效力ヲ生セス

備考

第五條ハ法第十條ノ四ノ效果トシテ重要輸出品ニ關スル組合ニ付テノミ規定セララル、モノトス

大正五年十月一日印刷  
大正五年十月五日發行

石川縣内務部勸業課

印刷者 石川縣金澤市殿町九番地 宇野孝太郎

印刷所 石川縣金澤市殿町九番地 活文堂







364

50



